

女性活躍サポート事業【広島県】

地域の実情と課題

- 働きたい女性が仕事と子育ての二者択一に迫られることなくライフステージに応じて働き続けられること、並びに、最大の潜在力である「女性の力」が最大限発揮され、登用される環境を整備し、女性の活躍推進の流れを一層推し進めていくことが重要である。
- 平成28年度「広島県女性活躍推進企業実態調査」から、企業は女性活躍推進の取組の必要性は感じているが、ノウハウ不足から、取組着手までには至っておらず、先進企業の成功事例を求めていることが判明した。

事業の特徴

- 企業側、女性側それぞれの視点で事例を収集し、両者の意識改革や行動変容につなげる。
- 女性の活躍を進める基盤のためには、働き方改革も大きく関連することから、働き方改革の優良事例(県別事業)と併せて専用サイト「Hint!ひろしま」に掲載。
- HPIによる事例発信に加え、女性活躍推進に着手する県内企業が増えるよう、収集事例(平成29年度収集した事例記事も含む)を活用した企業向けセミナーや勉強会等を実施した。

事業の効果

- 県内企業の指導的立場に占める女性の割合は、19.3%(H30広島県職場環境実態調査)となり、平成29年の16.6%から上昇
- 発信事例 計123事例**(企業向け80, 働く女性向け43)
※平成29年度・平成30年度の合計
- 事例掲載WEBサイトは、平成30年度**約162,000PV獲得**
- 取材先企業がPRとして活用することで、徐々に問合せや、HP閲覧者が増えている状況である。

目的・目標

- 女性活躍を推進するためには、女性が仕事と家庭を両立しながら働き続けることができる職場環境の整備や、将来の管理職登用等も見据えた人材育成の取組が重要である。＜目標(H30):事業所の指導的立場に占める女性の割合24.9%＞
- このため、企業における女性管理職登用に向けた取組及び女性自身の管理職登用に向けた意欲改善につながるロールモデルを県内の中小企業等から事例を収集・発信することで、県内企業に女性活躍に向けた取組着手や、働く女性自身の意欲向上を目指す。

H30年度発信優良事例 計60事例以上(企業向け40, 働く女性向け20)

連携団体

「働き方改革推進・働く女性応援会議ひろしま」

官民が連携して発足した組織である同会議の構成団体が運営するHP等を通じて広く周知していくとともに、女性活躍やワークライフバランスに係るセミナー・講座等を通じて、本事業で収集した事例を企業や働く女性に対して発信する。

今後の課題

- 事業所における指導的立場に占める女性の割合について、昨年度から上昇したものの、最終目標(H32年度:30%)と乖離が生じているため、企業の人材育成支援及び女性の管理職への意識向上を引き続き行う必要がある。
- 事例未掲載の業種(造船業や運輸・建設業等)の取組を発信する必要がある。

事業の概要

■ オンラインでの事例発信



みんなの働き方・女性が輝く
ヒントがここにある

<http://hint-hiroshima.com>

ヒント ひろしま

検索



企業のみなさまへ

- 高い意識で職場改善や女性の活躍推進に取り組む広島県内企業の事例を掲載。掲載企業数 80 社！
- 働き方改革や女性活躍に関するオピニオンリーダーからのメッセージや、「女性の活躍先進事例ノウハウ導入ブック」で女性活躍が必要とされている背景やメリットの他、自社の課題分析方法や取組ノウハウも掲載。

働く女性のみなさまへ

- 広島県内で輝く 43 名の女性のインタビュー記事を掲載。
- 最前線で輝く女性リーダーからのスペシャルメッセージや「キャリアアップのメリット」を読んで、“働くこと”を前向きにとらえるヒントに。



■ オフラインでの事例発信

- 女性活躍推進に着手する県内企業が増えるよう、収集事例（平成 29 年度収集した事例記事も含む）を活用した企業向けセミナーや勉強会等を実施し、収集事例普及活動を行った。



勉強会の様子